

令和7年度 第64回福島県芸術祭参加行事实績報告

No1

部門	番号	行事名	期日	会場	実績	主催者	内容等
音	1	第41回 日本大衆音楽祭 福島県予選大会	6月8日 (9:00~17:30)	郡山市中央公民館	出演者数 106名 来場者数 200名	日本大衆音楽協会 福島県支部	7部門に分かれそれぞれのトップ7名が全国大会出場権を得、その他29名が受賞。発表の部ゲスト歌手による歌唱があり盛況だった。
	2	サマージャズライブ	7月27日 (8:00~21:30)	イッテミッカ (白河市)	出演者数 2名 来場者数 30名	J-ONE LIGHT	年2回定期的に行っているジャズライブ。今回は白河市南湖で開催
	3	第46回福島市芸術文化祭主催行事 第63回「邦楽の祭典」	8月24日 (10:30~14:00)	キョウワグループ・ テルサホール	出演者数 120名 来場者数 120名	福島市	市内邦楽団体による謡曲・民謡・尺八・三味線・箏曲・舞踊・詩吟の成果発表。
	4	第63回 早稲田大学合唱団 サマーコンサートin福島	8月30日 (13:30~16:30)	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 120名 来場者数 800名	早稲田大学合唱団	毎年全国各地で開催する夏の演奏会。音楽を通じた地域交流を目的とし、福島ハミングコール・DREISSIGERの有志と「コラボステージ」を企画
	5	令和7年度 福島岳風会吟道大会	9月5日 (12:00~16:00)	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 450名 来場者数 500名	福島岳風会	春季昇段審査合格者等の許證授与式後に第1部 支部発表吟、第2部 支部対抗吟コンクール(5人立)、第3部 模範吟詠、第4部 役員吟詠。
	6	第49回県北地区 おかあさん合唱祭	9月14日 (13:00~17:00)	二本松市民会館	出演者数 279名 来場者数 70名	県北地区おかあさん 合唱連絡協議会	16団体が取り組んできた練習曲を発表したり聞き合ったりして合唱の質を高めた。講師より全体講評をいただき今後の練習に生かすことができた。
	7	福島市民オーケストラ 第33回ファミリーコンサート	9月7日 (14:00~16:00)	ふくしん夢の音楽堂 大ホール	出演者数 57名 来場者数 525名	福島市民 オーケストラ	小野富士氏を指揮者に、ドボルザークのスラウ舞曲第9番、ドゼーのアルルの女第1・第2組曲から等の演奏。指揮者・打楽器体験コーナーも設けた。
	8	第43回 福島県マーチングフェスティバル	9月14日	福島県営あづま総合 体育館	出演者数 500名 来場者数 1416名	福島県吹奏楽連盟	全日本小学生バンドフェスティバル・全日本マーチングコンテスト・マーチングバンド・バトントワーリングの福島県大会を開催県代表が決定した。
	9	第10回福島県南混声合唱祭	9月28日 (13:00~16:00)	三春交流館 まほらホール	出演者数 122名 来場者数 150名	福島県南混声合唱 連盟	加盟5団体の出演で、お互いの演奏を聴き合い、演奏することで、刺激を高めることができた。多くの来場者があり聴いていただけた。
	10	第50回「吟と舞」記念大会	10月2日 (13:30~15:30)	郡山市公会堂	出演者数 25名 来場者数 30名	静山流 静褒会	第50回記念大会は、企画として県内の詩吟や民謡を取り入れ、浜中会津地方を繋いだ。フェナーレは民謡「会津磐梯山」で終演した。
楽	11	第48回全日本フォルクローレ フェスティバル コスキン・エン・ハボン2025	10月11日~ 10月13日	川俣町中央公民館 ニュー新川	出演者数 771名 来場者数 9000名	ノルテ・ハボン	全国各地から集い、様々な踊りや演奏を披露しフォルクローレの音色を響かせた。アルゼンチンで行うフェスティバル出場の日本代表審査会も行われた。
	12	あじさいの会(三味線・舞踊・ 歌謡曲)合同発表大会	10月12日 (10:15~17:00)	いわき芸術文化交流館 アリオス 中劇場	出演者数 140名 来場者数 380名	いわき三味線の会	三味線・舞踊・歌謡曲など・芸能種目の異なった団体による合同発表会。子どもの部では希望の灯も感じ、高齢者のパワーも心に響いた。
	13	第28回 ひろの童謡(うた)まつり	10月18日 (13:30~)	広野町中央体育館	出演者数 212名 来場者数 800名	広野町	~響けうたごえ みんなの空へ~と、町内外から8団体、7名のプロの童謡歌手で「童謡のまち ひろの」の魅力を発信、童謡文化の普及継承を図った。
	14	第36回 女声合唱の祭典	10月25日 (13:30~15:30)	いわき芸術文化交流館 アリオス 大ホール	出演者数 100名 来場者数 350名	いわき市 女声合唱連盟	「みんなで楽しもう！」の観客参加型のコーナーを企画し、よく知っている曲を手遊びや輪唱、手話などで一緒に楽しみ好評を得た。
	15	いわき三曲連盟演奏会	10月26日 (12:00~15:30)	いわき市文化センター	出演者数 70名 来場者数 100名	福島県三曲連盟 いわき支部	学生のステージ手伝いで大変スムーズに進行した。雨天のためか来場者が例年より少なかったが、ジュニアの部について高評価だった。
	16	第29回 しらかわ音楽の祭典	11月1日 (9:30~17:00)	白河文化交流館コミネス	出演者数 600名 来場者数 1700名	しらかわ音楽の祭典 実行委員会	市内小中高等学校の児童・生徒及び一般団体による合唱・合奏の発表を行った。初参加もあり参加団体数も増え来場者も昨年より100人増だった。
	17	第132回 白河謡曲会素謡会	11月16日 (9:30~16:00)	白河中央公民館	出演者数 40名 来場者数 30名	白河謡曲会	毎年5月と11月に素謡会を行い、秋は県芸術祭参加行事として開催。日本の古典芸能である「能」に親しむ機会がなくことなく継続したい。
	18	会津シンフォニック・アンサンブル 第47回定期演奏会	11月23日 (14:00~16:00)	喜多方プラザ 文化センター	出演者数 90名 来場者数 665名	会津シンフォニック・ アンサンブル	一部「嗚呼！我が懐かしの青春課題曲」二部「団員が奏でたい！お客様が聞きたい！ホップスリクエスト」三部「各世代の心を燃やせ！熱々のアニメステージ」
	19	第36回 いわき市民謡の会発表会	11月23日 (12:00~16:00)	いわき芸術文化交流館 アリオス 小劇場	出演者数 80名 来場者数 200名	いわき市 民謡(うた)の会	民謡4団体で45曲を発表。参加団体は減少傾向にあるが、熟練の度合いが増し、小中学生や若い会員もいる団体もあり楽しんだ。
	20	アンサンブル・コンサート2025	11月23日 (13:00~15:30)	いわき芸術文化交流館 アリオス 小ホール	出演者数 40名 来場者数 70名	アンサンブル・ コンサート2025	6団体出場予定だったがインフルエンザ感染のため1団体欠場で残念だったが5団体とも練習の成果を遺憾なく発揮した演奏会になった。
	21	第16回大正琴演奏会	11月24日 (13:30~15:40)	いわき芸術文化交流館 アリオス 小劇場	出演者数 60名 来場者数 250名	いわき大正琴の会	全国コンクールで金賞受賞の「勿来二小」チームと高校三年生男子の「春の会」チームの出演があり、歌ったり手拍子をしたりと参加型の発表も良かった。
	22	第46回福島市芸術文化祭主催行事 マーチング・フェスタ2026	1月18日 (13:00~15:15)	福島トヨタクラウンア リーナ	出演者数 168名 来場者数 1650名	福島市	市内で活躍するマーチングバンドが、日ごろの練習成果を発表することでマーチングの普及を図った。
	23	第42回東北ハーモニカフェスティ バル 2025 in 福島	11月1日 (12:30~16:10)	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 84名 来場者数 195名	福島県ハーモニカ 協会	東北6県の愛好グループの毎年開催の演奏フェスティバルで福島県が担当。第1部アンサンブルとソロ演奏第2部プロの演奏家のミニコンサート。

部門	番号	行事名	期日	会場	実績	主催者	内容等
演劇	1	堀切亭番外編 どうする学院 飯坂栄華乃夏噺	8月17日 (14:00～16:30)	旧堀切亭(福島市飯坂町)	出演者数 6名 来場者数 65名	ふくしまで落語をやる会	東北学院大学落語研究会員とOB、福島・宮城・東京の落語を趣味として活動している社会人落語家が集まり落語会を開催し楽しんでいただけた。
	2	第37回 会津鶴ヶ城 薪能	9月20日 (17:30～19:00)	会津能楽堂	出演者数 32名 来場者数 88名	会津能楽会	仕舞3番「草薙」「賀茂」「海士玉之段」能「西王母」の1番を行った。来場者には幽玄の世界に親しんでもらえたと思う。
	3	令和7年 会津能楽会秋の会	10月25日 (10:00～15:30)	会津能楽堂	出演者数 37名 来場者数 68名	会津能楽会	能楽会と和楽会との合同開催。和楽会の番組は素養と仕舞を主に、能楽会は舞囃子「班女」「高砂」小鼓連調、仕舞と素謡を行った。
	4	いわき市民文化祭演劇の部発表会 劇団いわき小劇場公演「父と暮らせば」	11月1日～ 11月2日	いわき芸術文化交流館 アリオス 小劇場	出演者数 50名 来場者数 550名	いわき市民文化祭演劇の部実行委員会	観客のアンケートの回収率が高く「満足した」「演技が素晴らしかった」「感動し涙がこぼれた」など好評でどの回も満席となった。
美術	1	日本画創美会小品展	6月5日～ 6月9日	ラコバふくしま 5階ギャラリー	出品点数 30点 来場者数 453名	日本画創美会	入場者に説明要望があれば丁寧に説明員が対応し明るく楽しく入場者との意見交換を実施。最終日には各賞受賞者の表彰式を実施した。
	2	第32回西郷村総合美術展	6月27日～ 6月29日	西郷村文化センター	出品点数 122点 来場者数 740名	西郷村総合美術展実行委員会	村内外の多くの方に来場していただき、芸術文化に関心を深めることができた。小学生の校外活動の一環としても来場があった。
	3	第53回福島県写真クラブ合同例会	7月6日 (9:00～17:00)	棚倉町ルネッサンス棚倉	出品者数 161点 来場者数 180名	福島県写真連盟	写真技術の向上・写真文化の振興を目的に年一回一般公開として開催。最高賞は福島県写真クラブ合同例会最優秀クラブ賞とした。
	4	第51回 白河美術協会展	7月14日～ 7月20日	マイタウン白河 1階アートギャラリー	出品者数 14名 来場者数 389名	白河美術協会	日本画2名8点、洋画10名33点、彫塑工芸2名6点計14名47点で、レベルの高い展覧会になり、白河市の芸術文化振興に存在意義を感じた。
	5	第22回日本画ふるさと展	7月30日～ 8月3日	コラッセふくしま プレゼンテーションホール	出品者数 40名 来場者数 200名	福島県日本画協会	県日本画協会の彩心会・創美会・翔成会・緑翠会・山州会などの交流展として「ふるさと福島」を画いた日本画を展示。
	6	第21回福島県刻字協会展併催 高校生刻字作品展	8月8日～ 8月10日	コラッセふくしま3階 企画展示室	出品点数 187点 来場者数 300名	福島県刻字協会	企画展示の部を『祭をテーマに』と題し会場風景も祭りの雰囲気でも盛り上げた。刻字作家の立派な作品が展示され、高校生も年々出品者が多く今後が楽しみ。
	7	第49回 福島二紀展	8月20日～ 8月25日	福島市写真美術館	出品者数 19名 来場者数 401名	二紀会福島県支部	秋に東京都国立新美術館で開催される洋画、彫刻の公募展出品する者の展覧会。想像する力や感受性等を表現発表は愛好者から大きな期待を受け開催。
	8	第20回 会津美里町総合美術展	8月27日～ 9月3日	会津美里町 じげんホール	出品点数 122点 来場者数 1200名	会津美里町総合美術展実行委員会	町に縁のあるある方々の日本画・洋画・彫塑・工芸美術・書の5部門の作品を展示。同じ会場でジュニア展も開催し次世代の美術文化に繋げた。
	9	第26回 双龍会展	8月29日～ 8月31日	コラッセふくしま5F 企画展示室	出品点数 160点 来場者数 393名	書道研究「双龍会」	一般105作品、学生55作品を展示し県内外の書道関係者と一般の方が多数来場され鑑賞していただいた。
	10	第46回 喜多方水墨画展	9月5日～ 9月8日	喜多方市厚生会館ホール	出品点数 76点 来場者数 235名	喜多方水墨会	会員6名の作品を会場に展示。ステージを使用して斎藤満歩み展と会員が絵付けしたひょうたんを展示。小色紙と短冊を抽選会をして差し上げた。
	11	第54回書淳展・ 天皇家御指南 桑原翠邦顕彰展	9月18日～ 9月21日	ギャラリーアブドウ (会津若松市)	出品者数 50名 来場者数 800名	書淳会	県内外全国よりの秀作を展示。現天皇の師、桑原翠邦の名品を展示顕彰し多大な反響を得た。また全国各地より来場いただいた。
	12	第2回日本画緑翠会展	9月26日～ 9月29日	コラッセふくしま プレゼンテーションホール	出品者数 8名 来場者数 150名	日本画緑翠会	月3回の学習会を実施し、制作したテーマを自由に会員6名26点と指導の先生の作品2点を展示。来場者の質問アドバイス等が勉強の励みになった。
	13	令和7年度 第21回相馬市総合美術展	9月26日～ 9月28日	スポーツアリーナそうま	出品点数 1250点 来場者数 3366名	相馬市総合美術展運営委員会	第21回目の開催となり、高校生以上の一般の部と中学生以下の部に分かれ、絵画・工芸・書道・写真等多くの作品を展示した。
	14	第46回福島市芸術文化祭主催行事 第59回 福島市民美術展覧会	10月9日～ 10月13日	アクティブシニアセンターアオウゼ4階 大活動室	出品点数 543点 来場者数 8120名	福島市	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の公募及びいけばなの出瓶による展覧会。10月11日には呈茶席を実施した。
	15	第62回 創美展	10月10日～ 10月13日	福島市写真美術館	出品者数 33名 来場者数 603名	日本画創美会	日本画58点生け花8点のコラボ展示。入場者から絵や生け花について説明要望があれば丁寧に説明対応し、楽しく意見交換を実施できた。
	16	第70回白河市総合美術展覧会	10月15日 10月19日	マイタウン白河	出品者数 141名 来場者数 1000名	白河市総合美術展覧会実行委員会	白河市民及びその近郊の在住者から作品を公募し展覧し芸術文化の振興を図った。出品者141名より48名の受賞者を表彰した。
	17	第51回 泉崎村民文化祭	10月25日～ 10月26日	泉崎村中央公民館	出品点数 741点 来場者数 500名	泉崎村民文化祭実行委員会	展示部門には園児児童の絵画や書写、一般募集の作品、高齢者の作品、陶芸教室作品、成人学級生の作品等作品が展示された。
	18	第77回 日本画彩心会展	10月27日～ 10月31日	アクティブシニアセンターアオウゼ4階 大活動室	出品者数 19名 来場者数 443名	日本画彩心会	作品は、最近描いたものや感動を与えることができる従来制作した秀作を選択し風景・花木・人物等59点を展示。審査の結果11名が受賞した。
	19	県北美術家連盟小作品展	10月30日～ 11月3日	キョウワグループ・テルサ ホール4階 ギャラリー	出品者数 66名 来場者数 289名	県北美術家連盟	洋画・日本画・彫刻・工芸・書の5部門の会員で構成されている連盟で合同展覧会を開催。述べ289名の来場者があり円滑な展示撤収ができた。
	20	第50回 いわき木彫クラブ木彫展	10月31日～ 11月2日	いわき市文化センター	出品者数 19名 来場者数 224名	いわき木彫クラブ	仏像、面、木を題材にしたもの、置物や壁掛けなど、出品作品を厳選したため来場者からの評価が良く会員の制作意欲も上がった。

部門番号	行事名	期 日	会 場	入場料(円)	主 催 者	内 容 等
美術	21 第67回川俣町文化祭	11月1日～11月3日	川俣町中央公民館	出品者数144名 来場者数420名	川俣町	文連加盟団体が多くの分野の作品を展示した。また個人展示や図書POPコンクール等のコーナーを設け、来場者へ文化活動の魅力発信した。
	22 令和7年度 広野町文化展	11月1日～11月2日	広野町中央体育館	出品者数674名 来場者数1500名	広野町	文化協会・社会福祉団体・小中高の児童生徒・園児・個人の出品作品を募集し文芸・美樹作品等を展示。呈茶、折り紙などの体験コーナーも実施。
	23 第64回中島村民文化祭	11月2日～11月3日	中島村生涯学習センター輝ら里	出品者数765名 来場者数1130名	中島村文化団体連絡協議会	会員、一般、小中学生による、絵画・書道・陶芸・洋裁・工芸品・盆栽・山野草を掲示。眼を輝かせ金・銀・入賞と貼られた作品鑑賞が印象的だった。
文学	1 第46回福島市芸術文化祭主催行事 第52回 福島市民短歌大会	6月8日(10:00～12:00)	アクティブシニアセンターアオウゼ4階	出詠者数83名 来場者数70名	福島市	予め選者の採点を受け、得点の高い順に正賞10名、佳作賞8名の受賞者を決定し発表・表彰した。作品の発表・批評により質的向上を図った。
	2 第7回芭蕉白河の関俳句賞	7月1日～9月15日	吟行バスツアー白河市他 出前教室 白河第五小 表彰式・句会 コミネス	出句数5003句 来場者数120名	芭蕉白河の関俳句賞実行委員会	一般の部「自由に四季を詠んだ作品」「白河を詠んだ句」を題材に、ジュニアの部では自由題で作品を募集1/25に表彰式、当日投句会を行った。
	3 第46回福島市芸術文化祭主催行事 第38回 福島市民川柳大会	7月15日	誌上開催	出句者数99名	福島市	昨年同様に誌上開催とされた。川柳文芸の質の高揚、並びに川柳同志の親睦を図ることができた。
	4 第46回福島市芸術文化祭主催行事 第53回 福島市民俳句大会	9月7日(14:00～16:00)	福島市市民センター大ホール	出句者数152名 来場者数60名	福島市	152名から722句の朱句があった。作品の発表、批評することで、市内俳句愛好者の質的向上と親睦交流を図った。
	5 第53回 いわき市民俳句大会	11月3日(10:00～12:30)	いわき市文化センター	出句人数92名 来場者数50名	いわき市俳句連盟	市民から俳句を募り404句の投句があった。大会では大会会長による「きくちつねこの俳句」の講演があり感銘を得た。21名に10種の賞を授与。
舞踊	1 いわき市舞踊連盟 第17回舞踊発表会	10月5日(10:30～16:00)	いわき芸術文化交流館アリオス 大ホール	出演者数60名 来場者数800名	いわき市舞踊連盟	創立20周年記念として開催だったので、団結して各団体とも素晴らしい舞台ができた。最後に記念のタオルをまき来客に喜んでいただいた。
	2 第46回福島市芸術文化祭主催行事 第46回「舞踊への招待」	11月16日(13:30～15:15)	キョウワグループ・テルサホール	出演者数112名 来場者数418名	福島市	文化団体連絡協議会加盟の洋舞団体が練習成果を発表した。開場前から100名以上並ぶ状況から12:50に開場。多くの観客が鑑賞した。
	3 ダンスムーブメント2025 第35回 レオキャッツダンススタジオ発表会	11月30日(13:30～16:00)	喜多方プラザ文化センター	出演者数66名 来場者数700名	レオキャッツダンスムーブメントスタジオ	メインプログラムは『サウンドオブミュージック』で生き生きとした演技、ダンスで「涙が出た」「感動した」「伝わった」など好評だった。
生活	1 第11回 盛夏杯夏休み将棋大会	8月11日	アクティブシニアセンターアオウゼ	出場者数58名 来場者数68名	将棋大会実行委員会	「ジュニアの部」「一般・シニアの部」「無差別の部」のクラスで予選後決勝トーナメントで順位決定。希望者に戸辺誠7段と指導対局も行われた。
	2 第63回 諸流いけばな展	9月13日～9月14日	会津若松市文化センター	出品者数50名 来場者数378名	会津華道教授連合会	会津地域の華道家元池坊・小原流・龍生派の華道教授が日ごろの研鑽の成果を発表し、多くの来場者と交流を深めいけばなへの関心を深めた。
	3 いわき市民文化祭 茶道合同市民茶会	10月5日(10:00～17:00)	いわき市文化センター	出演者数104名 来場者数900名	いわき市茶道連合会	日本が誇る茶道を、市民に開放し浸透させるために開催。天候にも恵まれて盛況なお茶会になりコロナ禍も落ち着き順調な入場者数だった。
	4 第45回福島県アマ将棋選手権大会	11月16日(9:00～16:00)	喜多方市塩川公民館	出場者数35名 来場者数57名	日本将棋連盟福島県支部連合会	選手権戦8名・三段戦8名・二段戦6名・初段以下戦13名の出場で各戦より優勝、準優勝、第3位の賞が決定した。
総合	1 令和7年度田村市文化協会 田村市文化祭(作品展示・芸能発表会)	①6月7日～6月8日 ②6月15日	①展示: 田村市役所 ②芸能: 田村市文化センター	出演団体数40団体+個人 来場者数680名	田村市文化協会	文化協会加盟団体による成果発表の祭典。作品展示会、芸能発表会で1年間の成果を披露し、地域の文化活動の拡充、振興を目指し開催。
	2 第17回 白河市民芸能大会	7月5日(12:30～16:30)	白河文化交流館コミネス	出演者数180名 来場者数220名	白河市文化団体連合会	加盟21団体が太鼓、舞踊、民謡、ベリーダンス等様々な伝統・民俗芸能37演目を披露。出演者は小学生から90代と幅広い年齢層の参加だった。
	3 令和7年度 須賀川市文化祭	9月22日～11月29日	須賀川市民交流センター 須賀川市文化センター 風流のはじめ館	出演・品者数4445名 来場者数2096名	須賀川市文化祭実行委員会	社会教育関係団体の代表者が実行委員会を組織し発表部門11行事・展示部門3行事を開催予定。
	4 令和7年度 第46回 内郷地区総合文化祭	①9月27日～9月28日 ②10月19日	①展示: 内郷公民館 ②芸能: 内郷コミュニティセンター	出演・品者数220名 来場者数500名	内郷地区文化協会	展示ではサークルの減少の中、好きな者同士が展示できることが嬉しく、芸能では子どもさんによるフラダンスチアリーダの踊りに癒された。
	5 令和7年度伊達町総合文化祭	10月4日～11月2日	伊達体育館・伊達中央交流館・ふるさと会館・社会福祉センター	出演・品者数714名 来場者数800名	伊達町文化団体連絡協議会	写真展10月4日～5日 芸能発表10月12日 囲碁大会10月19日 総合展示11月1日～11月2日 将棋大会11月2日で開催した。
	6 第6回 川俣町芸能祭	10月5日	川俣町中央公民館	出演者数116名 来場者数95名	川俣町	加入団体の芸能部門が歌謡曲・大正琴・フラダンスなど日ごろの練習成果30曲を披露した。
	7 三春町合併70周年記念事業 令和7年度三春町文化祭	10月11日～11月9日	三春交流館「まほら」他	出演・出品者数209名 来場者数6310名	三春町文化祭実行委員会	日頃の活動成果を発表することで、意欲向上・発展を目指し、鑑賞することで生涯学習活動に参加するきっかけを作ることを目的に実施した。
	8 第39回 相馬市芸能大会	10月12日(9:00～15:30)	相馬市民会館大ホール	出演団体数12団体 来場者数300名	相馬市文化団体連絡協議会	文化団体連絡協議会加盟団体のうち、芸能部門の12団体が日頃の成果を発表。

部門	番号	行事名	期日	会場	実績	主催者	内容等
総	9	第19回本宮市文化祭	10月18日～11月15日	中央公民館・サンライズもとみや・白沢公民館・ふれあい美術館	出演・出品者数 550名 来場者数 4500名	本宮市文化団体連絡協議会	【開会式】10/18 【本宮会場】展示等10/18～11/4 芸能のつどい11/7 【白沢会場】展示11/9～11/16 芸能発表会11/16【閉会式】11/15
	10	第43回西郷村文化祭	①10月19日 ②11月1日～11月3日	①芸能②展示:西郷村文化センター	出演・出品者数 857名 来場者数 1348名	西郷村文化祭実行委員会	メインテーマに「さわやか西郷 文化の継承」と銘打ち開催。芸能発表では多彩な演目の数々を、作品展示では幅広い年代層の作品を展示した。
	11	第46回福島市芸術文化祭主催行事 第45回 福島市芸能祭	10月19日 (9:30～16:00)	キョウワグループ・テルサホール	出演者数 150名 来場者数 200名	福島市	市内の舞踊、歌謡、フラダンス等の愛好者が練習成果を発表した。
	12	令和7年度 第56回常磐地区文化祭	10月19日 (9:00～15:00)	常磐公民館	出演・出品者数 228名 来場者数 786名	常磐地区文化協会	展示の部5団体・芸能部10団体が成果を発表。湯本第一中合唱部、磐崎中吹奏楽部、小中学生フラダンス教室の特別参加で集客が増加。
	13	第54回国見町文化祭	①10月19日 ②11月1日～11月2日	①音楽芸能発表会②総合展示会:国見町 観月台文化センター	出演・出品者数 809名 来場者数 1272名	国見町文化団体連絡協議会	音楽・芸能では踊りや和楽器など、展示では陶芸・書道・絵手紙など日々の活動の成果を思う存分発表。子ども達や協力団体も展示に参加。
	14	第49回平田村文化祭	10月24日～10月26日	保健生涯学習施設ハレスコ・勤労者体育センター	出演・出品者数 888名 来場者数 2120名	平田村文化祭実行委員会	「みんなで作ろう文化の村」をテーマに創作及び練習成果を発表。スタンプラリー形式のワークショップを実施し多くの児童生徒の参加があった。
	15	第48回小名浜地区総合市民文化祭	①10月25日～10月26日 ②10月26日	①展示:小名浜公民館 ②芸能:小名浜市民会館	出演・出品者数 419名 来場者数 1346名	小名浜地区総合市民文化祭実行委員会	展示は団体の不参加をDVD上映会で空きスペースなく開催、芸能では民謡やバレエ、マジックショーなど子どもの参加が多く来場者に高い評価を得た。
	16	第53回霊山町文化祭	11月1日～11月2日	霊山中央交流館 霊山体育館	出演・出品者数 367名 来場者数 426名	霊山町文化団体連絡協議会	芸能、展示発表とも参加団体数が減少し、シルバー作品展との共催で来場者を確保できた。川俣文連協の視察があり良かった。
	17	令和7年度 第43回 大玉村文化祭	10月30日～11月4日	大玉村農村環境改善センター・大玉村屋内運動場・大玉村歴史資料館	出演・出品者数 783名 来場者数 600名	大玉村文化団体連絡協議会	11/1同会場で商工会のフェスタ開催で文化祭も盛り上がった11/2芸能発表会11/3学芸員より古墳についての講話。作品展示も1218点もあった。
	18	第64回 塙町文化祭	10月31日～11月3日	塙町公民館 塙町営体育館	出演・出品者数 619名 来場者数 993名	塙町文化団体連絡協議会	10月31日～11月3日一般・児童生徒・高齢者作品展11月1日青少年主張大会 11月2日芸能祭
	19	第50回 桑折町文化祭	11月1日～11月2日	町民体育館・イコーゼほか	出演・出品者数 38団体 来場者数 1400名	桑折町文化祭実行委員会	文連協創立50周年と町制施行70周年の記念の年であることから、「50年と70年が紡ぐ 文化交流の輪」をテーマに芸能・展示を展開した。
	20	第55回勿来地区総合文化展 第52回勿来地区総合芸能祭	①11月1日～11月2日 ②11月9日	①文化展:植田公民館 ②芸能:勿来市民会館	出演・出品者数 191名 来場者数 643名	勿来地区文化協会	五浦美術館と連携で作品展示や墨彩画の実演、鳥獣戯画の模写体験を行なった。芸能祭では成果を十分に発揮、最後「まつり」で盛り上がった。
	21	第28回 広野町生涯学習発表会	11月2日 (9:00～13:00)	広野町中央体育館	出演者数 120名 来場者数 300名	広野町	広野町文化協会や福祉団体による合唱や演奏、体操のほか小学生グループによるスピーチなど練習の成果を発表した。
	22	第43回好間地区総合文化祭	11月3日 (9:00～15:00)	好間公民館	出演者数 100名 来場者数 170名	好間地区文化協会	基本当会のみで開催だが、市民講座からの「フォークソングを歌おう会」や未加入団体のハーモニカ愛好会の参加もあり盛況だった。
	23	第28回久之浜・大久地区 市民文化祭	11月3日 (9:20～15:00)	久之浜・大久ふれあい館	出演・出品者数 131名 来場者数 153名	久之浜・大久地区市民文化祭実行委員会	芸能では練習に励むことで生きがい作り等になっているを感じ、キッズエアロビクでは手拍子で一体感に包まれた。作品も高評価を得た。
	24	第52回四倉地区市民文化祭	11月3日 (9:00～14:00)	四倉公民館	出演・出品者数 287名 来場者数 200名	四倉地区市民文化祭実行委員会	展示には高校・小学校・幼稚園等と会員の作品の成果を発表。芸能では中学校の吹奏楽部の演奏、フラや歌謡も披露でき好評だった。
	25	第13回 原町区芸術文化協会 文化祭	11月8日～11月9日	南相馬市民文化会館 (ゆめはっと)	出演・出品者数 231名 来場者数 1120名	南相馬市芸術文化協会原町区	【展示】11月8日～9日 俳句28名・華道42名・茶道32名・書道11名の出展 【舞台】11月9日 謡曲仕舞18名・舞踊66名・音楽34名の出演
	26	第41回遠野地区市民文化祭	①11月8日～11月9日 ②11月9日	①展示②芸能 上遠野公民館	出演・出品者数 180名 来場者数 250名	遠野地区市民文化祭実行委員会	展示芸能ともに社会教育関係団体、保育所、幼稚園、小・中学校のほか地区外からの参加もあり盛大に開催することができた。
	27	令和7年度 富岡町文化芸術祭	①11月8日～11月15日 ②11月8日	①展示②芸術祭富岡町文化交流センター 学びの森	出演・出品者数 150名 来場者数 1000名	富岡町文化団体連絡協議会	芸能祭と作品展に分かれ会員全員で作上げた文化祭。県芸術祭開幕式での経験から「文団連ファミリー」として会員が集まり披露できた。
	28	令和7年度 泉崎村芸能発表会	11月9日 (9:00～15:00)	泉崎村中央公民館	出演者数 103名 来場者数 150名	泉崎村芸能団体連絡協議会	村指定無形文化財である念仏踊や和太鼓愛好会など7団体のほか子どもから大人までの出演。今年は子どもたちが参加したことにより活気があった。
29	第29回平地区総合市民文化祭	11月15日～11月16日	いわき芸術文化交流館 アリオス 中劇場	出演・出品者数 425名 来場者数 1100名	平地区総合市民文化祭実行委員会	芸能の部は31団体が2日間にわたり華やかな舞台を繰り広げた。展示部門は華道15点の華麗に展示。発表内容は年々向上していると感じた。	
30	第27回中島村芸能祭	11月23日 (10:00～13:15)	中島村生涯学習センター輝ら里	出演者数 129名 来場者数 188名	中島村文化団体連絡協議会	9団体と一般参加者も含めて開催。祝辞ののち牡丹獅子の舞いで始まり舞踊詩吟など成果を披露。指導者による模範演技の披露も頂いた。	

音楽 23 演劇 4 美術 23 文学 5 舞踊 3 生活 4 総合 30 合計 92